

(記入例)

申出書の締切は、前期が 4 月 20 日、
後期が 10 月 20 日の年 2 回です。

農用地区域除外申出書

令和 5 年 4 月 1 0 日

五 條 市 長 殿

所有者 (所有者)	住 所	五條市本町一丁目 1 番 1 号	転用者 (申出者)	住 所	五條市西吉野町城戸 1 2 2
	氏 名	五 條 太 郎		氏 名	西吉野 次郎
	電 話	0747-22-4001		電 話	0747-33-0301

1 当該計画に係る事業目的	農家住宅、農業用倉庫、資材置場の建設 など		申出に係る権利	自己所有地・売買・贈与・賃借・使用貸借など	
2 当該土地の概要	所在地	五條市〇〇町□□□番			
	位 置	県道〇号線と市道△△線の交差点付近。農林商店の北側			
		田	畑	樹園地	採草放牧地 その他
	面積(㎡)	305	145(内100)	登録簿の面積もしくは除外を行う面積を記入してください。	
	生産及び利用状況	田	樹園地		
3 事業計画	建設計画	期 間	6 年 4 月 1 日 ～ 6 年 9 月 2 5 日		
		建 物	1 棟 2 5 0 ㎡	建物等の種類名	木造 2 階建て
		工作物	件 ㎡		
4 当該土地を選定した理由	・私の所有地で農家住宅を建設するにあたり、農振除外された適当な土地がなく、当該地は、集落及び幹線道路に隣接しており最も適した土地である。今回除外することにより農用地の集団化、農作業の効率化、農業上の効率的かつ総合的な利用に支障を及ぼさないと考えるため、当該土地を選定しました。 また、土地の整形に伴い現在の用水路についても土地に合わせ付け替えを行い、土地改良施設の有する機能に支障は生じません。 ・既存の農業用倉庫が手狭になり、農機具が雨ざらしとなりシートを被せて保管している状態であり早急に建設したい。当該土地は県道に面しており、他の農地にも近く耕作及び農機具の格納にも便利なため選定しました。 ○申出地番意外に代替すべき土地がない理由。 ○申出地番を除外することによって、周辺農用地の集団化、農作業の効率化など農業上の利用に支障がない理由。 ○用排水路の撤去、改修などが必要な場合はその旨、対応方針を記入してください。				
5 当該土地に係る農業関連事業	事業施行者	完了年月		事業の種類	関係する面積
	—	—		—	—
6 当該土地に係る都市計画法・公園法等との関係	都市計画法の市街化調整区域	内 外 (該当を○で囲むこと)			
	自然公園法の特別区域	内 外 (該当を○で囲むこと)			
	中山間直接支払制度該当区域	内 外 (該当を○で囲むこと)			
7 事業実施のために必要とする法令に基づく許認可事務	・農地法 第 5 条 許可申請 ・都市計画法〇〇条 など ・ ○農地転用、開発許可などの必要な許認可の見込みについて、必ず関係機関で確認をしてください。 ○他法令のチェックシートも使用し、申請までに関係部署にご確認ください。				
8 備考 (経営規模等)	記入不要				

添付書類 ・位置図 (2500 分の 1 程度の地図に除外する土地の位置を記したもの) → 住宅地図など申出場所が分かる地図
・土地利用計画図 (転用後建物等の配置のわかるもの) → 平面図、設計書など
・土地登記簿謄本 1 部 (全部事項証明書)
・地籍図 (公図) 1 部 } 法務局で交付を受けて下さい。
・土地権利者の同意書又は委任状等 (申出者と土地所有者 (登記簿謄本) が異なる場合)